



「自主・実践・友愛」

令和6年9月6日

第11号

野っ中 だより



運動会練習開始！！

2学期の始まりとともに、来週（9/14）の運動会に向けた練習が始まりました。一昨日（9/4）行われた各団の結団式では、やる気に満ち溢れ、とても凛々しい姿で自己紹介するエールリーダーへのあたたかい声援と気持ちのこもった拍手から始まり、応援練習初日とは思えないパワーと盛り上がりが見られ、各団の一体感が感じられました。特に3年生の最上級生としての自負と責任感が、大所帯の団員の心を揺り動かしていました。運動会本番に向けて、**野っ中がひとつになっていく素晴らしさ**を強く感じました。

運動会を通して生徒のみなさんに身につけて欲しい「力」、高めて欲しい「力」は

①【自主性・責任感・創意工夫】

②【学級・学年を超えたあたたかい人間関係や協調の精神】

です。すでに、結団式や3年生の応援練習、エールリーダーの集まりや生徒会委員会での運動会に向けた準備活動など様々な場面で、上記の「力」が発揮されています。個の「力」が全体に波及することで、素晴らしい運動会が創り上げられるものと信じております。

先日、あるクラスの学級だよりで、次のようなことが訴えかけられていました。

「下品」と「面白い」は違います。

誰かの弱点をついたり、人の名前をからかったり、卑猥なことを言ったり。そういうことを「下品」と言って、一部の人は笑うかもしれないけど、嫌な気持ちになる人が沢山います。一方の「面白い」というのは、みんなが笑えて、明るくなったり、前向きな気持ちになれたりするものです。最近では、「下品」なものを「面白い」と思っている人が増えてきていて、テレビとかYouTubeとかでも再生数を稼ぐために、下品なことでは笑いをとっているということが結構あります。みんなはもう中学生で、どんどんと大人に近づきつつある年齢でもあるから、「面白い」と「下品」を区別して行動できるようになろうね。

- ① 職員室前の金魚の水槽を、定期的きれいに掃除してくれる生徒がいます。生命を大切にしている心の体現であり、毎日、金魚や水槽を目にする人の心をきれいにしてくれています。
- ② 毎朝7:45に生徒玄関のドアが開きます。その数分前から20名前後の生徒が玄関の開錠を待っています。ある日、ドアが開錠すると2名の男子生徒がドアを開けて他の生徒が入るまで、ドアが閉まらないように持っていました。他の生徒を思いやる気持ちの体現に心がほっこりしました。
- ③ 朝のあいさつ運動での一コマ。その日は3年生の担当。地域の方とも触れ合いながら、とてもさわやかな気持ちにさせられる、気持ちの伝わるあいさつをしていました。さすが3年生と思わせる朝の一場面でした。

Good job!